

キャラクター名
ナターリア・ヴォルコフ

プレイヤー名

シンドローム	ブラム=ストーカー エグザイル		ワークス	UGN支部長A	カヴァー	コンカフェ店員
	オプション		年齢	25	性別	女性
覚醒	命令	衝動	破壊	初期侵食率	31	%
出自	待ち望まれた子	経験	敵性組織	邂逅	慕情	

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	35
肉体	3	1	3			7	行動値	7
感覚	3	0	0			3	(非装備時)	7
精神	1	0	0			1	戦闘移動	12
社会	1	0	0			1	全力移動	24

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	4		射撃			RC			交渉		
回避	1		知覚			意志	2		調達	1	
運転：二輪	2		芸術：			知識：			情報：UGN	1	
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
赫き剣	白兵	7r+4	0	消費HP+2		消費HPは[LV*2]まで
深紅の一閃	100%未満	白兵	8r+4	赫き剣		①+③+⑤ C値8
深紅の一閃	100%以上	白兵	10r+4	赫き剣		①+③+⑤ C値7

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ
強化服	1	1			

所持品	
コネ：UGN幹部	

合計装甲： 1 合計回避： 0

ロイス					
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイ	消費	
PC1	P 好奇心	N 不安			
レオニード・ヴォルコフ	P 憧憬	N 悔悟			
倉間 京(くらまきょう)	P 純愛	N 疎外感			
父・母	P 尊敬	N 憎悪			
緑華 鳳仙	P 信頼	N 不安			
コンカフェに来たがってる部下	P 有為	N 嫌悪			
霧谷雄吾	P 尊敬	N 劣等感			

最大財産P: 4 残り財産P: 2

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果： 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果： コスト分のHPで復活								
コンセプト：ブラム=ストカー	2	2	Xジャー					
効果： C値-LV(下限値7)								
赫き剣	2	3	マイナー	至近	自身	自動		
効果： 白兵武器作成								
鮮血の一撃	2	2	Xジャー	武器		白兵		
効果： 判定D+[LV+1]個、HP2消費								
血の宴	1	3	Xジャー	範囲(選択)		シンドローム		
効果： 対象：範囲(選択) シナリオLV回								
伸縮腕	1	2	Xジャー	視界		白兵		
効果： 射程：視界、判定D-[3-LV]1個								
	★							
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								

狼との混血と言われる一家、『ヴォルコフ家』の娘として生まれた。ヴォルコフ家は代々優秀なFHエージェントを輩出しており、“血”に拘る一族。兄もナターリアも父と母に強制的にオーヴァードにされ、FHエージェントの一員にされた。幼いころから兄とともにオーヴァードとして厳しい訓練を受けさせられたが、両親に認めてもらうために死ぬほど努力した。両親は厳しかったが優しいし大好きだった。なにより優秀な一族であることをナターリアは誇りに思っていたし、FHエージェントに対しても疑問を持つことも全くなかった。

しかしながらエージェントとして活躍していくうちに、疑問を抱くようになってきた。私たちは平然と犯罪を犯しているのではないのかと。それは兄も一緒だった。二人で組織を抜け出そうと策略していたが両親に勤付かれたのが監視の目が厳しくなり、今までの優しさが嘘だったかのように暴力的になり、なかなか組織から抜け出すことが出来なかった。
あるUGNとの戦いで彼女は本気を出せず、瀕死の状態になる。そこで助けてくれたのが敵対していたはずの倉間 京という男だった。彼が瀕死の彼女を救出し、UGNに引き入れた。そのため、FHエージェントでは彼女は戦死したということになっている。実はこれは全て兄のおかげである。瀕死の彼女を抱きかかえ倉間に託し、エージェントにはナターリアは戦死したと報告したのは彼である。ナターリアはそのことを知らないし、兄も倉間に口止めをしている。
一方でナターリアは、自分を救ってくれたと思っていた倉間にひっそりと恋心を抱いているが、元敵組織だしUGNの仲間を何人も殺してきたため、疎外感や罪悪感を感じているので、恋心は隠している。兄に対して、自分だけが逃げたしまったという罪悪感もある。兄を探し求めている。エージェントに見つからないよう、ロシアから日本に移住し、日本支部に所属している。

寝返ってからの彼女は実力が認められ、支部長まで上り詰めた。エージェントにはまだ自分が生きているとはバレていない。表向きではオーヴァードをコンセプトとしたコスプレカフェで働いている。まさか彼女が本物のオーヴァードとは誰も知らない。

能力を使うと髪が赤色になる。

浸蝕値：47